

【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2025年度)

施策コード	55
-------	----

まちづくりの方針	5 協働・行財政運営
施策	5 情報・魅力の発信
施策のめざす姿	市民の生活に関わる情報や本市のイメージ向上につながる情報が、各種情報媒体を通じ効果的に発信されています。

まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
市公式ホームページアクセス数(件)【秘書広報課】	715,313	933,743	798,445	687,743	521,038		700,000	700,000
市公式Instagramフォロワー数(人)【秘書広報課】	205	1,000	1,409	2,250	2,756		3,000	3,500
ふるさとつしま応援寄附金返礼品数(商品)【観光・プロモーション課】	50	68	70	65	65		68	70

施策の方針	担当課	実績・成果
		今後の方向
1 行政からの情報発信【重点】	秘書広報課 観光・プロモーション課	<p>広報紙やホームページ、各種SNS等を通して、情報鮮度が高く分かりやすい閲覧者が知りたい情報を的確に発信することに努めた。</p> <p>引き続き情報の精査、表現方法の見直し、新たな情報発信方法の模索等を行うことで、適切かつ充実した情報発信を行う。</p>
2 ふるさとつしま応援寄附金制度を活用した魅力発信	観光・プロモーション課	<p>地場産業の活性化と地元特産品のPRを目指すとともに、本市の魅力を広く全国へ発信することに努めた。</p> <p>返礼品を通して、地場産業・地元特産品等の本市の魅力を広く全国へ発信する。寄附者から選ばれるような返礼品の拡充に向け、市内事業者と関わっていく。</p>

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	<p>広報紙、市ホームページ、SNSなどのコンテンツを幅広く効果的に活用した行政の情報発信により、市内外に多くの情報を発信している。</p> <p>ふるさとつしま応援寄附金制度を活用することにより、全国から寄附申込があり、本市の地元特産品の情報を広く発信することに大きく寄与している。また、返礼品(地元特産品)による地場産業の活性化がなされている。</p>	評価
	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	<p>引き続き、情報の精査や表現方法の見直しを図り、適切かつ閲覧者が必要としている情報を効果的に発信する。また、SNSの活用方法など、日々変化していくコンテンツについて、柔軟に取り入れるなどの対応を図り、効果的な情報発信に努める。</p> <p>ふるさとつしま応援寄附金制度の活用により、本市の地元特産品の情報を広く発信できているが、施策のめざす姿である「市民の生活に関わる情報や本市のイメージ向上につながる情報が、各種情報媒体を通じ効果的に発信されています。」の達成に向けては、寄附者に「本市のイメージ向上につながる情報」を発信してもらうことが肝要であり、そのためにも、体験型返礼品を充実させることが必要である。</p>	方針
			継続